スコップを手に生徒たちが除雪に励みました

僕らに雪かきは任せてね

安代地区スノーバスターズ活動出発式

　安代地区スノーバスターズ活動出発式が１月６日、安代福祉センターで行われました。
　式には、隊員や関係者など約40人が参加し、安全に気を付け、けがなく活動することを確認した後、早速除雪活動に励みました。毎年参加している安代中生徒に加え、ことしは田山中生徒も参加し、活動を充実させることになりました。安代中は、今季から希望者だけ活動を行うことになりましたが、受験生である３年生も参加するなど、意欲的に活動が行われています。

１年の健康と豊作を祈願

寄木裸参り

　無病息災や五穀豊穣を祈る寄木裸参りが１月16日、松尾地内で行われました。
　寄木裸参りは、出発地点を南寄木、北寄木、新田の各集落持ち回りで行っていて、ことしは新田分館から出発。女性を含む18人の参加者は、白装束に身を包み、分館前で神事を行った後、天照皇大神宮までの約１.５㌔の道のりを練り歩きました。保存会の高橋巳之吉会長は、「若い後継者が増え、伝統が続いてほしい」と願っていました。

それぞれの願いを胸に練り歩きました

すいとんの生地をさまざまな形にして鍋に投入

伝統食を作りながら学ぶ

学童保育クラブひっつみ作り体験

　大更第２学童保育クラブのひっつみ作り体験が１月17日、大更公民館で行われ、同クラブに通う児童22人が郷土の食文化を学びました。
　児童は、西根地区の市食生活改善推進員連絡協議会員らから、作り方を指導してもらい、楽しみながらひっつみを完成させました。野菜は、同会員や児童の家族から提供されたものを使い、地産地消を学ぶ機会にもなりました。また、児童たちは、おかわりに列を作っていて、味にも満足していたようでした。

防火誓い威風堂々の行進

平成25年市消防出初式

　平成25年の市消防出初式が１月３日、安代総合支所前で開かれました。
　市博物館前から安代総合支所前までの間で、市消防団が分列行進を披露した後、式典が行われました。市消防団の髙橋守男団長は「火災のみならず、災害に対応できるよう研鑽を重ねたい」、統監である田村正彦市長は、「地域住民の生命と安全を守るために尽力してほしい」とそれぞれ訓示を行いました。その後、参加者で万歳三唱を行い、ことしの無火災を誓いました。

各分団の団員が息の合った分列行進を披露

装備の点検を通して誓いを新たにしました

地域安全の気持ち新たに

市防犯隊・市交通指導隊合同初点検

　市防犯隊・市交通指導隊の合同初点検が１月５日、西根地区体育館で行われました。
　初点検には、隊員や関係者約80人が出席。田村市長や岩澤嘉彦岩手警察署長ら関係者が観閲を行い、手帳や警笛などの装備品を点検しました。両隊を代表して、舘柳勝彦市防犯隊長が、「実態に応じた活動をしていくためにも、より一層の努力をしていきたい」と決意表明をし、両隊員は、地域の安全・安心への誓いを新たにしました。

みずき団子で親睦深める

平舘公民館の世代間交流事業

　活気のある新年を願うみずき団子の配布が、１月11日、平舘地内で行われました。
　世代間交流として開催されているこの事業には、平舘保育園の園児や老人クラブの会員、小学生など約60人が参加。餅つきや飾り付けを通じて、交流を深めました。また、園児たちは、完成したみずき団子を平舘地区内にある銀行や老人ホームに配布。「一生懸命作ったので、飾ってください」と元気な声で、みずきを手渡しました。

子どもたちが作ったみずき団子を飾りました

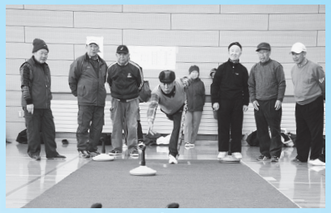
すなっぷギャラリー

市更生保護協力会の新春講演会では折り鶴をつくりました（１月20日、西根地区市民センター）

家庭からお飾りなどを持ち寄り、どんと焼きが行われました（１月９日、伊那奈伊澤神社）【撮影：小野寺幸子】

県中学校スキー大会開会式で安代中の伊藤大智生徒会長が歓迎のあいさつ（１月11日、安代地区体育館）

防災とボランティア週間に合わせ、啓発活動を実施（１月13日、マックスバリュ西根店駐車場）


高齢者ニュースポーツ大会では一投一投に全員が集中（１月29日、市総合運動公園体育館）